

館 蔵 品 展

昭和一〇〇年語り部コレクションと

戦後八〇年戦争資料展



防空用防毒面



昭和の松阪名店マッチ箱

令和7年

6月28日(土)
～ 9月7日(日)

背景：松阪駅前通り（昭和34年）



松阪市立歴史民俗資料館

（2階 小津安二郎松阪記念館）



三重県松阪市殿町1539番地（松坂城跡内）

TEL&FAX 0598-23-2381

入館料

一般 / 150円・6歳以上18歳以下 / 70円

休館日

月曜日（祝日を除く）、祝日の翌平日

開館時間

9:00～16:30

アクセス

電車：近鉄 / JR 松阪駅下車徒歩約15分

お車：松阪 IC から約10分 市民病院前の松阪市駐車場（無料）をご利用ください。

※藍の縮模様は、伝統工芸品の「松阪木綿」柄です。

松阪市立歴史民俗資料館では、松阪市の歴史・文化・民俗などに関わる膨大な資料を収蔵しています。その資料の一つひとつがその時代の語り部として、我々に貴重な情報を提供してくれます。

今回の企画展では、そのような収蔵品の中から未公開の物や、この2、3年の間に寄贈されたものを中心に展示します。今年は昭和100年であり、また、太平洋戦争終結から80年目でもあります。今回は、例年終戦記念日に合わせてサブ展示としていた戦争資料展の資料数を増やし展示します。様々な資料が語る声を感じ取っていただければと思います。



昭和天覧大試合（『明治大正昭和絵巻』）



工兵（『輝く陸軍写真帳』）



『帝国勲章大鑑』（少年倶楽部附録）



水遊び用玩具



昭和歌謡レコード

同時開催 ミニ展示

昭和8年松阪市制記念品 公開

昭和8年（1933）、市制の施行により旧松阪市が誕生しました。その記念として配布された記念品が未開封の状態に寄贈されました。今回、その貴重な資料を92年の時を経て開封し、公開します。

